

*****2009.1.27*****

CGL NEWS Ⅲ Vol.20

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS Ⅲ』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 「鉄道へのモーダルシフト」促進のための要望書を提出（ロジスティクス環境会議）
2. 「省エネ法対応 荷主の省エネ推進の手引き」について（財団法人省エネルギーセンター）
3. 一環境負荷低減とコスト削減のヒントを探るー
グリーンロジスティクスチェックリスト調査 結果報告会のご案内（ロジスティクス環境会議）
4. 第5回グリーン物流基礎コースのご案内(JILS)

★-----

「鉄道へのモーダルシフト」促進のための要望書を提出
(ロジスティクス環境会議)

★-----

昨年度、第2期ロジスティクス環境会議のCO2削減推進委員会で検討を進めておりました「鉄道へのモーダルシフト」促進のための要望書を1月26日(月)に、国土交通省の下記3部局に提出いたしました。

(提出先)

国土交通省 政策統括官

国土交通省 総合政策局 環境政策課 地球環境政策室

国土交通省 鉄道局 総務課 貨物鉄道政策室

(主な内容)

- ・輸送枠の有効利用及び拡大について
- ・料金について
- ・鉄道貨物駅について
- ・エネルギー使用量の算定について
- ・リードタイムについて
- ・品質について

要望内容の詳細は下記をご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/info.html>

★-----
「省エネ法対応 荷主の省エネ推進の手引き」について
(財団法人省エネルギーセンター)

★-----
財団法人省エネルギーセンターは、先月、荷主企業向けのパンフレット
「省エネ法対応 荷主の省エネ推進のてびき」を発行しました。
本パンフレットには、(1)特定荷主の定義や義務内容、(2)特定荷主が提出する
計画書や定期報告書の記入例、(3)荷主の省エネルギー取り組み事例 などが紹
介されております。

詳細は下記荷主ドットコムホームページをご参照下さい。
<http://www.ninushi.com/modules/tinyd10/index.php?id=17>

★-----
【2月12日開催:参加無料】
グリーンロジスティクスチェックリスト調査 結果報告会のご案内
(ロジスティクス環境会議)

★-----
ロジスティクス環境会議では、物流・ロジスティクスに携わる企業・部門が、
環境問題等に積極的に対応するために取り組むべき項目を整理した「グリーンロジス
ティクスチェックリスト」を策定するとともに、本チェックリストを基にした調査の
実施、さらには回答企業に対して自社の取組度合いが把握できる「簡易診断結果」の
作成・送付といった活動を進めております。
今回、本報告会では、本チェックリストそのものの紹介とともに、調査結果の報
告、さらにはチェックリストの活用方法を広く情報提供することにより、環境負荷
低減とコスト削減の一助としていただくことを目的として開催いたします。
皆様の積極的な御参加をお待ちしております。

■日 時 2009年2月12日(木) 14:30-16:30

■会 場 国際ファッションセンター(KFC) 3F
「KFC Hall Annex」
(東京都墨田区横綱1-6-1)

■参加料 無料

■定 員 120名

■プログラム

14:30~14:35

[開 会]

矢野 裕児 氏

(流通経済大学 流通情報学部 教授)

(CGL グリーンロジスティクスチェックリスト調査WG 幹事))

14:35～15:00

[報告]

「グリーンロジスティクスチェックリスト調査結果の概要」

栗原 純一

(社団法人日本ロジスティクスシステム協会 ロジスティクス環境推進センター)

15:00～16:25

[パネルディスカッション]

「グリーンロジスティクスチェックリスト活用のすすめ」

<コーディネータ>

北條 英

(社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所 主任研究員)

<パネリスト>

矢野 裕児 氏

(流通経済大学 流通情報学部 教授)

(CGL グリーンロジスティクスチェックリスト調査WG 幹事))

菅田 勝 氏

(リコーロジスティクス株式会社 クオリティー(KAIZEN)アドバイザー)

株式会社ロジスティクス革新パートナーズ 代表取締役

(CGL グリーンロジスティクスチェックリスト調査WG 幹事))

上田 詔俊 氏

(鴻池運輸株式会社 環境部 課長)

堀口 英雄 氏

(東芝物流株式会社 品質・環境管理部 参与)

(CGL グリーンロジスティクスチェックリスト調査WG))

16:25～16:30

[閉会]

申込方法等の詳細は下記URLをご参照下さい。(PDFファイル:200KB)

<http://www.logistics.or.jp/green/report/pdf/090212.pdf>

【問い合わせ先】

社団法人日本ロジスティクスシステム協会 ロジスティクス環境推進センター
栗原、武藤
TEL:03-5484-4021
メール: greenlogi@logistics.or.jp

*なお、本メールに返信いただきましても、受付できませんのでご了承下さい。

★

環境負荷低減施策の基礎知識を3日間で体系的に学ぶ

■第5回グリーン物流基礎コース／東京■

会期:2009年2月3日・13日・26日(3日間)

★

昨年11月に国土交通省より公表された「我が国における環境配慮型3PLに関する調査報告書」の中で、「今後、荷主企業が物流事業者を選択する基準において、環境対策への位置づけが高まっていくなか、荷主企業のニーズに着実に応えていくために、物流事業者にとっては環境対策に対するさらなる取り組みが不可欠である」といった内容の記載がございます。

そのためには、物流事業者の係長や担当者クラスにおいても、取引先となる荷主企業の担当者等との意見交換や簡単な提案ができるだけの基礎知識の習得が今後ますます重要になると考えられます。

今回、2月3日より開講する「グリーン物流基礎コース」は物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画立案、実践ができる人材の育成を目的としております。特に、昨今、本コースは製造業を中心とした荷主企業の方の参加が増えておりますが、物流事業者の方にとっても上述の能力習得に適したカリキュラム構成となっております。

この機会に皆様の参加をお待ちしております。

【会 期】2009年2月3日(火)、13日(金)、26日(木)

【会 場】日本教育会館 707会議室(東京都千代田区)

【定 員】50名

【対 象】物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を必要とされる係長・主任・スタッフの方々や、新任担当者・環境部門担当者の方々

【参加料】84,000円／JILS会員、99,750円／JILS会員外 (いずれも税込)

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

詳細はパンフレットの申込規定をご覧ください。

【詳細パンフレット】下記URLをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#glbsc>

【問合先】本部 人材教育部 TEL. 03-5484-4021

＜「我が国における環境配慮型3PLに関する調査報告書」は
こちらをご参照下さい。＞

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/butsuryu03342.html>

* 上記ページの最下段に本報告書がございます。

*****CGLNEWS Ⅲ 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただ
いている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は:cgl@logistics.or.jp

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
